学校だより
あした へ 探中
あいはし しぼ たかはし
令和８年１１月１８日
豊岡市立但東中学校
７号
【 ～未来（あした）に向かって探求・探究の中学３年間～ 】

冬がはじまります

早いもので、メディア等からも「今年もあと１か月半…」というワードが出てきます。２学期の登校も残り１か月ほど。普段の授業と並行して、各種学校行事も行われ、それぞれの場面でそれぞれのがんばりを見せてくれています。



先日は、生徒会の引継ぎ式がありました。新しい生徒会のスタートです。今年度但東中に来た私にとって、旧生徒会役員のみなさんによる生徒会が、まさに但東中の生徒会のイメージです。いい生徒会運営をしてくれました。演説会で立派な決意を述べてくれた新役員のみなさん。自分たちらしい生徒会を創り上げ、前年とはまた違った良さを出していってほしいです。全校生が明るく元気になる活動は、全力で応援したいと思います。

そして３年生は、いよいよ高校受験一色の日々となります。昨年度から県内公立高校はインターネット出願となり、今現在、インターネット出願におけるテストラン期間です。本番に落ち着いて力を発揮できるように、学力以外の準備も万端にしておいてほしいです。

令和8年度後期生徒会役員

生徒会長	井上　結香		生徒会副会長	一鷗　隆一朗	京川　芽依奈
放送・文化委員長	廣瀬　きなり		保健・給食委員長	石井　心菜	
体育・購買委員長	吉谷　樹希		美化・生活委員長	中島　匡一	
図書委員長	能勢　陽向				

体育祭『衆志成城　～心をひとつに、掴みとれ勝利～』 10月22日(木)

予定より１日延期したのに、雨が降っては止みを繰り返すといった天気には完全に見放されましたが、その何倍もの感動を但東中学校生徒の姿からいただきました。大きく負けていても「まだまだいける」「がんばれ～」という声援・拍手。勝利して思いっきり喜ぶ姿には、真剣に取り組んだ証が表れていました。「あきらめないっていうのがいいよな。」とつぶやく生徒もいました。

リレーには、職員チームも呼んでくれましたが、ダントツの最下位でした…(中学生の若さは凄い)。最後の学年演技のダンスには、それぞれの学年の良さがしっかりと表れていました。



保護者・地域の皆様も、平日でしかも悪天候の中多数ご来場いただき、あたたかい声援をたくさんいただきました。本当にありがとうございました。

マラソン大会　11月12日(木)



絶好のマラソン日和の中、校地周辺コース２．２ｋｍを走り切りました。マラソンは自分との戦いです。長距離はしんどい。得意な人も苦手な人もしんどい。自分のしんどさは、他人には分からない。よって、自分との戦いです。そんな中「やり切った」と感じられる表情をたくさん見ることができました。

PTA 生活指導部による挨拶運動　11/9･16･24



２学期もお世話になっています。朝早くからお仕事前に本当にありがとうございます。お家で近所で学校で、いろんな場所で気持ちの良い挨拶を交わし、ウェルビーイングに過ごしたいですね。

11/7 に予定していた保健体育環境部会の美化活動は、雨天のため残念ながら中止となりました。

兵庫県道徳教育実践研究事業に係る公開授業　9 月 29 日(火)、他

本校は今年度、県の指定を受けて資母小学校と合同で道徳の研究に取り組んでいます。９月２９日には２年生で公開授業を行い、市内小・中学校の先生方にも参観いただきました。また、兵庫教育大学の秋山博正特任教授を招聘し、指導助言をいただきました。



１１月４日のＨＳＰ時には、資母・合橋合同で６年生の授業を資母小学校の教諭が行い、１１日には、資母小学校の３・４年生の授業参観と研修会に参加しました。小・中合同で行うことで、互いの授業力向上と児童生徒理解につながります。但東町の子どもたちの道徳的価値の向上に努めていきます。

手作り弁当の日　11月11日(水)

豊岡市の小中学校で取り組んでいる児童生徒が自分で作る弁当の日を、本校は１１日に実施しました。事前に予定表を作成し、それを基に作ります。少し様子を見ましたが、みんな美味しそうで栄養バランスも考えてそうな色とりどりのお弁当でした。



お家の方にも、色々と大変お世話になりました。高校生とか、お弁当持ちのお家の方の毎日のご苦労、頭が下がります。給食のありがたみを本当に感じました。

SNS 利用や動画視聴

全国学力・学習状況調査の質問紙から、中学３年の約４９％、小学６年の約３７％が、ＳＮＳの閲覧や動画視聴に１日３時間以上を費やしているという結果が出ていました。先月の学校だよりでも触れましたが、本校の中学３年においては約３３％の生徒が１日３時間以上の利用でした。

「本校は全国平均より少ないな」ではなく。１日３時間以上も費やすということは、部活終わりの帰宅後、夕食と入浴以外は、ほぼそれに費やしていると考えられます。家庭学習の時間がほとんどないのか、睡眠時間を削っているのか。

「利用時間が長いほど正答率低下の傾向」とのことで、それは当たり前のことでしょう。学力の低下、生活習慣の乱れによる心身の不調、有害情報や誤情報による悪影響、いじめ・仲間外れ・・・ｅｔｃ。全国的な問題となっています。

持たせた親の責任として、今一度、各家庭で問題意識を高めていただきますようお願いします。

私の長女が里帰り出産のため我が家（実家）に帰省しています。予定日の 12 月に備え、検診や母親教室に行っています。配偶者は、土日の度にこちらに来るようです。時々、動くお腹を触らせてくれます。不思議です。この子が妻のお腹にいた時も同じように。

比較的時間があるので、妻（母親）に編み物を教わっています。

「今が人生で一番ゆっくりできるときかなあ」と言っています。本当に。出産後は、怒涛の毎日が繰り広げられることでしょう。

親になるよろこび、大変さ、いろんなことを体験しながら、責任をもっていのちを未来へと繋げてほしいと思います。

子の出産は、親もドキドキです。学校にいる間は、気がまぎれます。